

クール チョイス 網走市での COOL CHOICE な取り組み

「クールチョイス」(=賢い選択)とは、地球温暖化防止に向けて政府が呼びかけている国民運動です。

省エネ・低炭素型の製品・サービス・行動など、温暖化防止に貢献しつつ快適な暮らしにもつながる、あらゆる「賢い選択」をしていこうという取り組みです。

網走市はこの取り組みに賛同し、市民の皆さんや、市内事業所および団体の皆さんとともに、網走ならではの「クールチョイス」を進めていきたいと考えています。



網走市内で実施されている「クールチョイス」な取り組み事例を紹介します

これらの取り組みはいずれも、温暖化防止という視点だけでなく、この地の特性や状況を踏まえ、網走の未来を見据えて進められているものです。

皆さんの暮らしの中にあるさまざまな選択と行動を、改めて考えるきっかけとなれば幸いです。

◆ 網走の恵みを子どもたちに「地産地消給食」

パン用小麦の一大産地である網走・オホーツク。網走市ではその地域の恵みを次世代に受け継いでいくため、**網走産小麦100%のパンを地域の小中学校の給食に提供する、「地産地消給食」**を地域一丸となって進めています(①)。

子どもたちからは「**美味しくなった**」と評判(②)。学校からは「**食べ残しが減った**」と驚きの声が寄せられています。地域の食の大切さを知り、農業に関心を持つことで、地域に新たな可能性が生まれています。

地域のものを選ぶ「地産地消」。本事例のような食育や地域農業の活性化など、地域に多くのメリットをもたらす取り組みです。長距離輸送が発生しないため、温暖化防止にも効果的です。

詳しくは ⇒ <http://www.heco-spc.or.jp/coolchoice/abashiri1.html>



(協力：JAオホーツク網走)



(協力：流氷硝子館)

◆ ガラス工房が伝える「地域と環境への思い」

流氷など、この地でしか見られない自然のかたちをモチーフに、「**地域とその環境を守る**」という思いを込め、ガラス工芸品を作る「流氷硝子館」。

ガラス工芸品の原料には、**オホーツクの地で廃蛍光灯から地域資源として生まれ変わったリサイクルガラス**を使用(③)。地域資源の活用とリサイクルという2つの要素が、地域と環境への思いを色濃く伝えます。

また、**製作で発生する大量の排熱を館内暖房に活用**するなど(④)ガラス工房だからできる、さまざまな取り組みを積極的に進めています。

年々減少する流氷。それを食い止めるため、本事例ではガラス工房だからできる選択をとっています。皆さんの暮らしにも、我が家だから、〇〇だからできる、大小さまざまな賢い選択があるはずです。網走の未来を思い、できることから取り組んでみませんか？

詳しくは ⇒ <http://www.heco-spc.or.jp/coolchoice/abashiri2.html>

本項は北海道地球温暖化防止活動推進センターと協働で制作しています。

問い合わせ： 生活環境課環境対策係(内線340)